



あけましておめでとうございます。皆さまには清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から町政に対しご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は、第6次芳賀町振興計画中期基本計画の最終年度を迎え、これまでの取り組みが実を結ぶ年となります。

LRT整備事業は、いよいよ開業の年を迎えます。今年8月の開業に向けて試運転などの最終的な準備を進めています。併せて、町内では、乗り継ぎ施設となるトランジットセンターの整備や路線バスの再編などにより利便性の高い公共交通網を形成いたします。整備が完了した芳賀第2工業団地では、全区画で進出企業が決定し、早期の操業開始に期待が高まっています。沿線周辺の下原地区においては、民間活力を活用した住宅団地の形成を計画しており、これらの施策を通じLRTを中心とした魅力あるまちづくりを推進してまいります。

安全安心なまちづくりを進める取り組みとして、昨年引き続き皆様の声を聞きながら、町内要点に防犯カメラの計画的設置や防犯灯の増設を行います。小学校周辺には、スクールゾーン等の安全措置を行い交通安全対策を強化してまいります。災害対策では、多発する大規模災害に対応するため、町内全自治会における防災計画の策定を、危険度に応じて順次進めていきます。地域に合った実効性の高い計画の策定により地域防災力の向上を図ってまいります。

また、本年から3年間を「健康づくり特別重点期間」と位置づけ、健康づくりの意識を高めていただくための事業を行い、住み慣れた地域で「健康」に過ごせるよう支援してまいります。

皆さまが安心して暮らせるまちづくりを進め、将来への期待と誇りを持っていただけるようなまちづくりに邁進してまいります。

結びに、本年が皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

令和5年1月

芳賀町長

見目 匡



あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと拝察し、お慶び申し上げます。

卯年は、ウサギの跳ねる姿から飛躍や向上を象徴するとされており、新しい事へ取り組むには最適の年なのだそうです。これはまさに、本年8月に開業を迎える次世代型路面電車(LRT)を象徴していると思いま

す。平成30年3月に国から事業の工事施行認可を受けて以来5年、待望のLRTが芳賀町を快走します。LRTはJR宇都宮駅東口から、当町までの14.6kmを、私たちの夢と希望を乗せて走ります。今まで軌道路線が無かった本町にとっては、車輛愛称の「ライトライン」のとおり、LRTが雷光のように、光り輝いて見えることでしょう。

LRTの開通により、公共交通の路線網が充実していくと思いますが、本町では、便利な日常の足である自動車の利用も続いていくことでしょう。日常全ての移動を公共交通に頼るのではなく、その日の目的や場所などに合わせた交通手段の選択肢の一つとして、また、学生の皆さまにとっても新しい通学手段として、LRTを利用して欲しいと願っております。人々が移動しやすいまちでは、住民の外出機会と交流人口が増えると予想しています。外出が増えれば健康増進に期待が持て、交流人口が増えれば地域経済が活性化して行くと考えています。

LRTの開業だけではなく、近隣地域の交通環境や住民生活環境が整備されることは、町の発展と昂揚につながります。これに慢心すること無く、子育て・健康福祉などの分野においても県内の全自治体が、共に充実していくよう願っています。

私ども議員一同は、皆さまに支えられている自覚と矜持を持って、町政発展に向けた政策や将来への展望についての総仕上げの時期を、間もなく迎えます。

本年が、町民の皆さまにとりまして和やかで幸せな年になりますようご祈念し、これからも議会に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和5年1月

芳賀町議会議長

小林 俊夫

